

科目名	ナレーションⅠ							年度	2025
英語科目名	NarrationⅠ							学期	前期
学科・学年	声優・演劇科 2年次	必／選	選	時間数	60	単位数	2	種別※	実技
担当教員	田中由香	教員の実務経験		有	実務経験の職種		声優		
【科目の目的】 様々なジャンルのナレーション原稿を使って、状況に応じた読み方を実践する。									
【科目の概要】 ナレーションやドラマリーディングなどの原稿を用いて、声の表現力を学ぶ。									
【到達目標】 言葉を使って「伝えること」の難しさを知り、さらに自らの課題を見つけ常にチャレンジし続けることを習慣化させる。									
【授業の注意点】 授業態度（特に居眠りや私語）に関してはかなり厳しく対応する。また、連絡のない遅刻・欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することはできない。									
評価基準＝ループリック									
ループリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力	
到達目標 【滑舌】	滑舌が明瞭で、意識して聞こうとしていない相手にも、聞き取りづらい言葉が一つも無い	滑舌は良いが、意識して聞こうとしていない相手には、一部聞き取りづらい言葉がある。		滑舌が良く、聞き手が集中していれば、聞き取りづらい言葉が一つもない。		聞き手が集中して聞いていても、時々聞き取れない言葉がある。		聞き手が集中して聞いていても、不明瞭な言葉が多い。	
到達目標 【主語と述語】	一文から瞬時に主語と述語を見つけ読み方にも反映できる。	一文から瞬時に主語と述語を見つけられる。		自身で主語と述語を見つけられる。		ヒントがあれば主語と述語を見つけられる。		主語と述語を見つける事ができない。	
到達目標 【腹式呼吸】	1秒間吸って100秒間息を吐き続けられる。	1秒間吸って、70秒間息を吐き続けられる。		1秒間吸って、50秒間息を吐き続けられる。		1秒間吸って、息を吐き続けられる時間が49秒以下。		腹式呼吸が理解できていない。	
到達目標 【音程】	日本語の特徴である、上から下に流れるような音程で読む事ができ、間違えた時は自分で気が付く事ができる。	日本語の特徴である、上から下に流れるような音程で読む事ができる。		日本語の特徴である、上から下に流れるような音程を理解できているが、一部まだ音が上がってしまう時もある。		日本語の特徴である、上から下に流れるような音程を理解できているが、読みに全く反映できない。		音程が変わる事を理解できていない	
到達目標 【読み】	ジャンルによってしっかり区別し、読む事ができる。	得意なジャンルのナレーションが1つ以上ある。		ナレーションの基礎ができている		一部読み癖が出てしまう		読み癖がある	
【教科書】 レジュメ・資料は必要に応じて配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ナレーション I			年度	2025
英語表記		Narration I			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	
1	1年次を振り返り、課題を見つける	自身の癖を見つける	1	発声・滑舌	明瞭な滑舌と発声を身に付ける	
			2	呼吸	腹式呼吸を再確認する	
			3	癖を知る	1年次に把握した自分の癖を見つける	
2	滑舌を論理的に学ぶ		1	舌の位置	正しい舌の位置を理解できる	
			2	呼吸	腹式呼吸のレベルをあげる	
			3	母音と子音	口跡、音を理解できる	
3	ナレーションと台詞の違いを知る		1	音程	日本語の特徴を知る	
			2	間	呼吸をコントロールできる	
4	文章の構成を知る。		主語と述語を見つける	1	主語と述語	文章の構成を知る
5	ストレートナレーション1	ナレーション収録に慣れる	1	発声・滑舌練習	明瞭な滑舌と発声を身に付ける	
			2	呼吸	長く息を吐ける	
			3	ナレーション	真っ直ぐ綺麗に読む	
6	スタジオ実習	聞き返し、客観視する	1	発声・滑舌練習	明瞭な滑舌と発声を身に付ける	
			2	ナレーション	真っ直ぐ綺麗に読む	
7	ストレートナレーション2	ナレーション収録に慣れる	1	発声・滑舌練習	明瞭な滑舌と発声を身に付ける	
			2	ナレーション	自分の得意なジャンルを見つける	
8	スタジオ実習	聞き返し、客観視する	1	発声・滑舌練習	明瞭な滑舌と発声を身に付ける	
			2	ナレーション	自分の得意なジャンルを見つける	
9	キャラクターナレーション1	キャラクターナレーション収録に慣れる	1	発声・滑舌練習	明瞭な滑舌と発声を身に付ける	
			2	呼吸	長く息を吐ける	
			3	ナレーション	キャラクターを考える	
10	スタジオ実習	聞き返し、客観視する	1	発声・滑舌練習	明瞭な滑舌と発声を身に付ける	
			2	ナレーション	キャラクターを考える	
11	キャラクターナレーション2	キャラクターナレーション収録に慣れる	1	発声・滑舌練習	明瞭な滑舌と発声を身に付ける	
			2	呼吸	長く息を吐ける	
			3	ナレーション	役からぶれずに文章のポイントが伝わる	
12	スタジオ実習	聞き返し、客観視する	1	発声・滑舌練習	明瞭な滑舌と発声を身に付ける	
			2	ナレーション	役からぶれずに文章のポイントが伝わる	
13	CMナレーション	CMナレーションに慣れる	1	発声・滑舌練習	明瞭な滑舌と発声を身に付ける	
			2	呼吸	長く息を吐ける	
			3	ナレーション	自分の声質、表現を活かす	
14	スタジオ実習	聞き返し、客観視する	1	発声・滑舌練習	明瞭な滑舌と発声を身に付ける	
			2	ナレーション	自分の声質、表現を活かす	
15	まとめ	自分の得意分野を知る	1	発声・滑舌練習	明瞭な滑舌と発声を身に付ける	
			2	ナレーション	特徴を見つける	
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他						
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった						
備考 等						